平成24年度 食品の安全性に関する有害微生物の サーベイランス・モニタリング年次計画

- (1) サーベイランス・モニタリングの実施に当たって、有害微生物リスク管理基礎調査事業により分析を委託する場合は、精度管理を行うこと及び妥当性が確認された分析法を用いること等を条件として競争入札を行い、分析機関を選定する。
- (2) 十分なデータが存在せず、汚染状況が不明な場合は、予備調査を実施する。

(微生物サーベイランス)

危害要因	調査の趣旨	具体的な 調査対象品目	最低 調査点数
カンピロバクター	肉用牛農場における保有状況の把握と侵入経 路の解明	糞便等	検討中
	食肉処理施設における交叉汚染実態の把握と 汚染経路の解明	肝臓、胆汁、 腸管内容物	検討中
	肉用鶏農場における保有状況の把握と侵入経 路の解明	盲腸便等	検討中
	食鳥処理施設における交叉汚染実態の把握と 汚染経路の解明	部分肉(もも、胸、 肝)、体表付着物、 腸管内容物	検討中
	豚農場における保有状況の把握	糞便等	検討中
サルモネラ	肉用鶏農場における保有状況の把握と侵入経 路の解明	盲腸便等	検討中
	食鳥処理施設における交叉汚染実態の把握と 汚染経路の解明	部分肉(もも、胸、 肝)、体表付着物、 腸管内容物	検討中
	採卵鶏農場における保有状況の把握と侵入経 路の解明	盲腸便、鶏卵、塵埃	検討中
	肉用牛農場における保有状況の把握	糞便等	検討中
	豚農場における保有状況の把握	糞便等	検討中
腸管出血性大腸菌	肉用牛農場における保有状況の把握と侵入経 路の解明	糞便、体表付着物	検討中
	食肉処理施設における交叉汚染実態の把握と 汚染経路の解明	肝臓、胆汁、 腸管内容物	検討中
	衛生指標菌の分布の調査とスプラウト生産にお ける汚染源の解明	・乾燥種子〜出荷までの各成長段階のスプラウト	検討中
		・培地や水など、栽培 環境及び資材	
ノロウイルス	養殖場における汚染状況の把握とリスク低減対 策の検討	カキ、海水等	検討中
	肉用牛農場における保有状況の把握	糞便、体表付着物	検討中
	豚農場における保有状況の把握	糞便、体表付着物	検討中
リステリア・ モノサイトジェネス	肉用鶏農場における保有状況の把握	糞便、体表付着物	検討中

(微生物サーベイランス)

危害要因	調査の趣旨	具体的な 調査対象品目	最低 調査点数
	艮馬処理施設にあける父乂汚笨美態の把握と 汗汍奴敗の解明	部分肉(もも、胸、 肝)、体表付着物、 腸管内容物	検討中